

平成22年度(2010年)講義内容一覧表(建築)

講義日	場所	時間	講義時間	カリキュラム No.	講義概要	講義レベル	講師(所属)
6/29 (Tue)	新日本製鐵	13:00~	1.30	K1	鋼材 機械的性質、製造、海外メーカー事情 種類、構造材、電炉鋼	初級	永田匡宏 新日本製鐵 建材開発技術部 部長
		14:45~	1.30	K2	架構 重層建築、 空間構造、小規模空間構造	初級	木原碩美 日建設計 理事 技師長 JSCA会長
		16:30~	1.30	K3	構造部材 引張材、圧縮材、曲げ材 曲げと圧縮を受ける材	初~中級	森田耕次 千葉大学名誉教授
7/16 (Fri)	新日本製鐵	13:00~	1.30	K4	接合 接合法、接合部設計、各種継手 高力ボルト、溶接、柱脚	初~中級	田中淳夫 宇都宮大学名誉教授
		14:45~	1.30	K5	製作全般 工作図、原寸、加工、溶接、高力ボルト、検査 仮設金物、輸送の現状、工場認定制度の概要	初~中級	松下眞治 鉄骨建築業協会 事務局次長兼技術部部長
		16:30~	1.30	K6	構造物の設計法 動的設計法、エネルギー法による免震構造の設計	中~上級	北村春幸 東京理科大学教授
7/27 (Tue)	新日本製鐵	13:00~	1.30	K7	ハイブリッド構造 概説、SRC構造、CFT構造 柱RC・梁S構造、鋼と木質またはガラスなど	初~中級	立花 正彦 東京電機大学教授
		14:45~	1.30	K8	ステンレス構造 材料、設計法、事例紹介	初級	志村保美 新日本製鐵 建材開発技術部 建築建材技術グループマネージャー
11/26 (Fri)	新日本製鐵	13:00~	1.30	K9	耐火 耐火設計、耐火被覆、CFT無耐火、 耐火塗料、耐火鋼、火災事例	初~中級	池田憲一 清水建設 BCP・防災ソリューション部 防耐火グループ長
		14:45~	1.30	K10	構造物の設計 許容応力度、保有水平耐力他 基準法改正に伴う動き	初級	林 幸雄 鹿島建設 顧問
		16:30~	1.30	K11	特別講義1 構造力学の復習	初~中級	高梨晃一 東京大学名誉教授 日本鋼構造協会会長
12/14 (Tue)	新日本製鐵	13:00~	1.30	K12	海外の鋼構造 海外ファブの現状 海外での鉄骨工事	初~中級	二村幸作 二村企画
		14:45~	1.30	K13	次世代の構造物と鋼構造技術者 最新技術情報・商品開発 地球環境問題と鋼構造	初~中級	最上公彦 竹中工務店 顧問
		16:30~	1.30	K14	特別講義2 構造設計と塑性変形	初~中級	和田 章 東京工業大学教授
12/21 (Tue)	新日本製鐵	13:00~	1.30	K15	建方施工 鉄骨工事全般、建方、現場接合 耐火被覆、特殊工法、機械化施工	初級	森岡 徹 大林組 東京建築事業部 第二特定工種工事事務所所長
		14:45~	1.30	K16	溶融亜鉛めっきの特徴と 溶融亜鉛めっきされた鋼構造物の余寿命診断	中~上級	藤村和男 デンロコ・ホールディング 専務取締役 専務執行役員
		16:30~	1.30	K17	維持管理と耐震補強 地震被害、耐震診断と補強	初~中級	中村幸悦 織本構造設計 業務執行役員 第二設計部部長
1/18 (Tue)	未定	13:00~	1.30	K18	建物事例 構造計画から竣工まで	初級	伊藤 優 日本設計 常務執行役員 構造設計群長
		14:45~	1.30	K19	建物事例 海外事例等	初級	彦根 茂 アラップジャパン 代表
2/15 (Tue)	新日本製鐵	13:00~	1.30	K20	品質管理 品質管理、品質保証、不具合事例 ISO9000シリーズ、技術者倫理	中級	稲田達夫 福岡大学 教授
		14:45~	1.30	K21	溶接接合 各種溶接法、溶接部の検査	中級	護 雅典 竹中工務店 東京本店技術部 技術担当
		16:30~	1.30	K22	ボルト接合 高力ボルト接合部 柱脚工法(露出・根巻き・埋込み)	中級	関 清豪 大成建設 設計本部 構造Ⅲ群統括

注1. 時間割、講師等は都合により変更する場合がありますので、予めご了承下さい。

注2. 「新日本製鐵」は本社会議室です。